

令和元年度井原市シティプロモーション事業

1 受託事業者

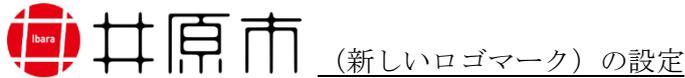
株式会社 21 インコーポレーション (東京都中央区銀座 2-11-16)

2 事業内容

1) キャッチコピー・ロゴマークの設定

『はじめまして、いばら』をキャッチコピーに設定。

全国区での知名度の低さを逆手に取り、礼儀正しく謙虚で前向きなイメージで市を挙げて情報発信に取り組む覚悟を表したもの。



ロゴマークについては、Facebook や Instagram など SNS で利用される検索を容易にするキーワード# (ハッシュタグ) を井原の「井」の字に見立ててデザインし、人の目を引く情熱的な赤色のアイコンを採用。

主に観光情報の発信の際に統一したブランドイメージとして活用

2) シティプロモーション用PRツール作成

① ポスター (国内外向け)

※市内掲示は、外から来た人へのメッセージと、市民へ発信の共通認識を持たせる意図

- ・種類 4種類のデザインで日本語版及び英訳版を制作
- ・部数 4種類×100部 (日本語版)、4種類×50部 (英訳版)
- ・掲示 9/16～9/23 JR大阪駅構内御堂筋口 (ポスターA, D 日本語版)
- ・配布先 市外14カ所、市内40カ所、R2.2月広報にて一般募集



※それぞれ英訳版を作成

② ノベルティグッズ（国内向け）

『Ibara』ロゴ入り缶バッジ



- ・2次拡散、コミュニケーションツールとなる缶バッジを作成
色はロゴマークと同様の可愛く目立つ赤に統一。大小2種類（32mmと44mm）
- ・作成数 各1,000個
- ・用途 観光イベント等でのアンケート記入等の御礼に来場者に配布

3) 動画コンテンツ制作（国内外向け） 3タイプを制作、配信（海外向けは英語字幕版）

- ①「井ははじめまして、いばら」篇：井原のブランドイメージを表現する動画
- ②「星守りプロジェクト」篇：社会性、ニュース性の高いブランドストーリー
- ③その他イベント動画群

4) 情報戦略

- ①各種SNS（Twitter、YouTube、Instagram、Facebook）による発信
 - ・公式インスタグラム（イバラグラム）開設（7月5日）
 - ・観光協会フェイスブックリニューアル（7月5日）
 - ・ユーチューブ（観光イメージ動画公開）（8月9日）
- ②ニュースメディアの活用（5回）※ニュースリリース会社「@PRESS」と連携
 - ・7/31 掲載 タイトル：岡山・美星町にて「第21回天の川まつり」を8月10日開催
 - ・8/13 掲載 タイトル：星空観光推進を掲げ、新たな観光イメージ動画公開
 - ・9/3 掲載 タイトル：西日本有数の葡萄の産地「岡山県井原市」、今まさに最盛期。
 - ・11/25 掲載 タイトル：星空を大切にす井原市が、「星空保護区」認定を目指し、活動始動。
～星守りプロジェクト～
 - ・1/10 掲載 タイトル：新しい星空を守る井原市。新たな観光イメージ動画公開
- ③インスタグラマー（動画出演インスタグラマー：フォロワー数約4万）による発信
- ④各種補足メディアの活用（ポスターメディア、各種イベント、ノベルティグッズ）
- ⑤情報の集積地として、特設サイト（1ページのランディングページ）を開設 ※8月9日公開スタート

5) 研修会 『情報発信力を高める』ための研修会セミナーを2回開催

市職員、市観光協会会員、美星町観光協会会員、井原マイレールプラザ、各地区まちづくり協議会会員へ案内

《実績》

テーマ：「SNSを活用した情報発信力向上研修」 延べ59名受講

第1回 10/31 15時～16時30分 講師：高橋亮 31名受講

第2回 11/12 15時～16時30分 講師：高橋亮、インスタグラマー芳美リン 28名受講

令和2年度井原市シティプロモーション事業

1 受託事業者

株式会社ビザビ（岡山県岡山市北区内山下 1-3-1）

2 事業内容

1) 星降るレストラン

※3/13 実施 定員50名（申込者数：2,512組、6,162名）

- ・ポスターの作成（150部）

《PR実績》

- ・広報くらしき1月号 募集記事掲載
- ・1/15～ 星降るレストラン募集開始・ランディングページ作成
- ・FMおかやま 1/15、1/18：60秒PR
- ・FMおかやま 1/21～2/19：20秒CM×50本
- ・FMおかやま 2/8：川上シェフ出演
- ・FMくらしき 2/1：梶谷主事・ビザビ森本さん出演
- ・RSKラジオ 1/15：梶谷主事出演
- ・FM笠岡 2/8：梶谷主事出演
- ・市SNSで、抽選風景、準備風景を発信



2) 各種広告媒体を活用した情報発信

①ポスターの作成

R2シティプロモーションポスターの作成（150部）
12/1～随時公共施設等に配布済



②タウン情報おかやま

- ・12月号（11/25発行）2ページ掲載 「ドライブ日和特集」（井原デニムスクエアガーデン）
- ・1月号（12/25発行）2ページ掲載 「カメラガールズ特集」（井原撮影ツアー報告）
- ・2月号（1/25発行）2ページ掲載 「星降るレストラン」（イベント告知）
- ・3月号（2/25発行）16ページ掲載 「井原グルメガイド」※井原市観光周遊促進事業

③オセラ

- ・11・12月号（10/25発行）7ページ掲載 「まちみち案内特集」（美しい星空を守る町・美星町）

④日刊Webタウン情報おかやま

- ・1/19 「星降るレストラン」イベント告知

⑤岡山駅南地下道デジタルサイネージ

- ・1/20～3/15 「星降るレストラン」 イベント告知+「はじめまして、いばら」 動画放映



⑥JR福山駅デジタルサイネージ6面セット

- ・2/1～2/28 「星降るレストラン」 イベント告知



⑦タウン情報 Wink

- ・2月号 (1/25 発行) 1 ページ掲載 「星降るレストラン」 (イベント告知)

⑧PR TIMES

- ・12/16 「カメラガールズ撮影ツアー」 レポート記事掲載

⑨SNSを活用した情報発信

カメラガールズ

- ・10/31～11/1 「カメラガールズ撮影ツアー」 実施 (19名参加)

ハッシュタグキャンペーン

- ・期間：12/21～3/21
- ・専用ホームページを作成。年末年始にSNS広告を実施。

研修会の実施

- ・研修会の実施 (全3回) ※2/5、2/19、3/5 実施

令和3年度井原市シティプロモーション事業

1 受託事業者

株式会社ビザビ（岡山県岡山市北区内山下 1-3-1）

2 事業内容

1) 10,000人のラブ☆レター

①ラブ☆レター（投稿）収集プロジェクト

井原市の好きなところや自慢したいところ等をSNSや手紙（市内公共施設等13箇所に特設ポストを設置）で募集し、本市の魅力の特設サイトやSNS等で発信した。

- ・特設サイト：<https://ibara-everybody-is-a-star.jp>
※総PV数 31,541PV（測定日 3/25）
- ・収集期間：11/1～2/28
- ・告知方法：ポスター、チラシ、タウン情報おかやま（SNSも含む）、オセラ、井原線中吊り公告・駅貼り公告、岡山駅南地下道デジタルサイネージ、福山駅デジタルサイネージ公式 Instagram「イバラグラム」、ステッカー、マグネットステッカーなど
- ・投稿数：746通（オフライン420通、オンライン326通）

②カメラ女子によるステイケーション

カメラガールズ3名が井原市へ滞在して井原市の魅力を切り取るワーケーションを実施し、外から見る井原市を切り取りながら、地域の方々との交流を行った。

○イバラスターズリレーの実施

イバラスター19名を取材し、公式 Instagram「イバラグラム」や特設サイトで紹介

○カメラワークショップ

井原市の風景を楽しみながら、カメラでその魅力を切り取るワークショップを実施した。

【第1回（11/20）】

- ・講師：田中海月（カメラガールズ代表）
- ・内容：カメラガールズが市内で撮影した写真を紹介しながら撮影のコツ等を学ぶとともに、実際に田中苑で写真撮影を行った。
- ・参加者数：12名

【第2回（12/12）】

- ・講師：田中海月（カメラガールズ代表）
- ・内容：撮影した写真を使ってスケルトンフォトを制作した。
- ・参加者数：10名

○滞在発信

滞在中に市内36カ所を訪問し、井原市の魅力をSNSで発信した。

- ・納品写真：301枚

③フリーマガジンの制作

投稿いただいたラブレターやカメラガールズの写真を使い、井原市や住んでいる人の魅力等を伝える photobook 「いばら想い」を制作し、市内全戸へ配布するとともに、星空ピクニック市外応募者、市外から訪れる旅行者や移住希望者などに配布した。

- ・制作部数：30,000部
- ・特設サイトでも閲覧可能

<https://ibara-everybody-is-a-star.jp>



④1万人のラブレター展

投稿のあったラブレターを展示し、市民には郷土愛の醸成を市外から訪れる方には井原の魅力を発信した。

また、井原駅構内で実施した「1万人のラブレター展」で手紙を書いてくれた方に、オリジナルのポストカードをプレゼントした。

- ・開催期間：3/10～3/30
- ・開催場所：井原駅構内（右の写真参照）

井原鉄道車両内（全車両に20種類のポスターを掲出）



2) 各種広告媒体を活用した情報発信

井原市美星町がアジアで初めて国際ダークスカイ協会の「星空保護区（コミュニティ部門）」に認定されたことを機に、その星空保護活動や特産品、観光スポットなどの本市の魅力を発信した。

①プロモーションポスターの制作

- ・制作部数：150部
- ・掲出場所：井原市内の公共施設など

②情報誌等を活用した情報発信

- ・タウン情報おかやま 12月号、オセラ 1-2月号、タウン情報 Wink2月号
- ・岡山駅南地下道デジタルサイネージ (12/15～1/14)、福山駅デジタルサイネージ (12/1～12/31)、井原線中吊り広告・駅貼り広告 (12/15～1/11)

③パブリックリレーションズ

- ・メディアを引き付けるプレスリリースを作成し、マスメディアやWEBメディアなど幅広くリリースを配信（243 媒体への掲載・掲出）

④SOTOKOTO ONLINE

- ・アジア初の「星空保護区コミュニティ部門」認定を機会に、シティプロモーション事業の1万人のラブレタープロジェクトやステイケーション、またその他の井原市内で行われている「ひとづくりやまちづくり」の様々な動きを「人軸」で記事にし、全国へ発信

⑤インフルエンサーによる発信

- ・カメラガールズプロデューサー 田中 海月 氏
SNSにおいて訴求力の高い写真素材の撮影とあわせて、全国の旅行意欲や写真発信意向の高い人たちに向けて情報発信を行った。（9 投稿）
- ・トラベルインフルエンサー AYUMI 氏
SNSにおいて訴求力の高い動画素材の撮影とあわせて、全国の旅行意欲の高い人たちに向けて情報発信を行った。（動画1分50秒、写真5投稿）

3) 星空ピクニックの開催

※新型コロナウイルス感染拡大により中止

国際ダークスカイ協会の「星空保護区（コミュニティ部門）」に認定され、世界中から注目を集めている、井原の星空を楽しむ観望バスツアー「星空ピクニック」を企画し、準備を進めていたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により中止した。

